

デジタル技術の活用より地域の課題を解決する取組を表彰する「夏のDigi田（デジでん）甲子園」のインターネット投票が8月15日（月）まで実施されています。群馬県からは、本市2事業のほか4事業がエントリー。

投票は、公式サイトから、1つのメールアドレスで4部門へそれぞれ投票が可能です。

群馬県は「No.10」

ぜひ投票をお願いします。



【公式サイト 投票画面】

各都道府県から選ばれた各取組・アイデアの中から、1つずつ選んで投票して下さい。

■ 実装部門（指定都市・中核市・施行時特例市等）

10マイナンバーカードを活用したタクシーによる高齢者等の移動支援（群馬県前橋市）

■ 実装部門（市〈指定都市・中核市・施行時特例市等〉を除く）

10デジタルを活用した会話のコミュニケーション支援（群馬県安中市）

■ 実装部門（町・村）

10観光・関係人口増加のための孺恋スマートシティ（群馬県孺恋村）

■ アイデア部門

10めぶくEYE：視覚障がい者歩行サポートシステム（群馬県前橋市）

部門	区分	市町村	取組・アイデア
実装部門	指定都市・中核市等	前橋市	マイナンバーカードを活用したタクシーによる高齢者等の移動支援（マイタク）
	市（上記を除く）	安中市	デジタルを活用した会話のコミュニケーション支援
	町・村	孺恋村	観光・関係人口増加のための孺恋スマートシティ
アイデア部門		前橋市	めぶくEYE:視覚障がい者歩行サポートシステム

マイナンバーカードを活用したタクシーによる 高齢者等の移動支援（マイタク）

制度当初から紙の利用券で実施。

→ 登録者の増加に比例して処理する紙利用券も増加(負担増)

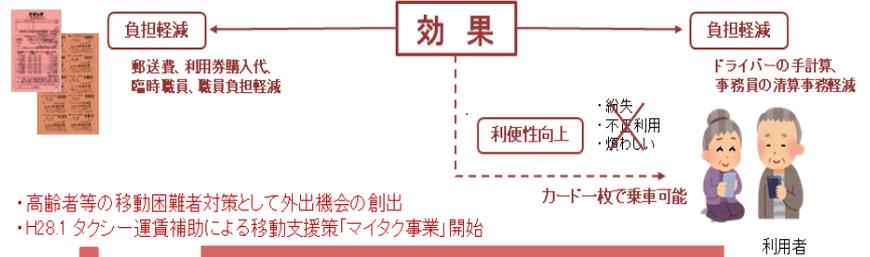


紙の利用券からマイナンバーカードにすることで事務処理を簡素化

(令和4年4月～)



マイナンバーカード一本化



- ・高齢者等の移動困難者対策として外出機会の創出
- ・H28.1 タクシー運賃補助による移動支援策「マイタク事業」開始

・マイタク利用者の内のマイナンバーカード取得率 **85.1%**
 【参考】前橋市マイナンバー普及率 44.59%(R4.3月末現在)
 ・住民説明会実施回数 R2～3 延べ71日間・12会場

『景色が聴こえる』



既存デバイス（スマホ）にデジタルの目を搭載。AIにより進路障害物や信号の色など視覚障がい者に認識しにくい道路状況を検出。歩行者向けナビゲーション機能を融合させ、やさしく音声で歩行サポートをおこなう仕組み。

